

独断

注目商品

REVIEW

韓国製の中型ベローラー 耐久性に優れ、稲ワラ梱包に最適

5 RB1000DF
カッティングロールベローラー



希望小売価格：4,389,000円（税込）

■お問い合わせ
株式会社ビコンジャパン 本州営業部
〒969-0101 福島県西白河郡泉崎村泉崎第一工業団地
TEL：0248-53-4121
<http://www.viconjapan.com>
<http://www.youtube.com/watch?v=YVe3ueGfK7c>

昨年、(株)ビコンジャパンが韓国製の中型ベローラーの輸入・販売を始めた。これまで牧草地向けの大型ベローラーを手がけてきた同社。RB1000DFの魅力について「大型ベローラーに引けを取らない、装備や耐久性に目を見張るものがある」と話す。本州の畜産・酪農経営者、コントラクターが主なターゲットである。

稲ワラに特化した機械

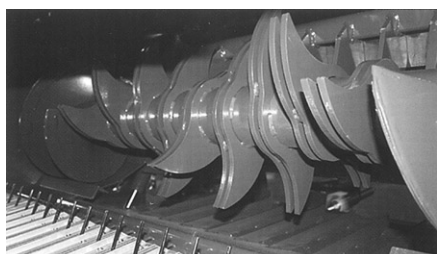
本州の水田では、従来、主に国内メーカー2社が製造・販売する機械

が使われてきた。牧草や麦ワラなどに比べて、稲ワラの収集は過酷な環境が強いられ、コンパクトかつ耐久性に優れた機械が求められていた。とはいえ、強靱な構造の欧米メーカーの牧草・麦幹梱包用のベローラーは、稲ワラの扱いに慣れていない。そこで、注目したのが主に稲ワラを扱う韓国製の機械というわけだ。製造元のミュンサン(MYUNG SUNG)社は韓国国内にヨーロッパから作業機を輸入する一方、独自に機械の開発・製造を手がけている。

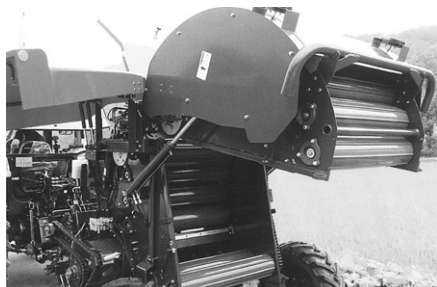
ワラ詰まりの解除操作は 運転席から油圧で行なう

本機の仕様を紹介しよう。ベールサイズは直径1m×幅1mでネット専用。カッティング装置はドロップフロア付きで、油圧で底板部とナイフが下がる構造だ。ローター部に稲ワラが詰まった際にはトラクタの運転席からリモコン操作で詰まりを解消できる。作業が停止する時間が少なくて済む。実作業に時間を有効に使えるようになり、1日当たりの作業面積も増える。

また、ロール式ベールチャンバーは送り込まれたワラや牧草などをチャンバー内で回転させてベールを成形する。圧力ゲージを見ながら梱包圧を設定できるパワーロックシステムを搭載している。



稲などが詰まった際に、運転席からローター底板部とナイフを油圧で下げ、解除できる



16本のローラー式ベールチャンバーを採用

■仕様表

ベールサイズ	直径1.0m×幅1.0m
機体寸法	全長3,390×全幅2,000×全高2,000mm
重量	2,340kg
ピックアップ全幅	1,800mm
カッティングナイフ数	5
ベールチャンバー	ハイグリップローラー式(16本)、ネット専用
タイヤサイズ	15.0/55-17
適応馬力	50PS～

外形サイズは、国内メーカーの同クラスのカッティングベローラーと大きく変わらないが、機体重量が1.5倍以上あり、強靱な構造である。また、主要チェーンに自動的に注油する装置が標準装備され、日々のメンテナンスを軽減できる。

50馬力以上のトラクタで牽引でき、急旋回フルターンヒッチを採用した。急旋回や畦越えの際などもローリンクでヒッチを持ち上げて安全に移動できる。

価格は同クラスの国内機種に比べて数十万円高い。稲ワラをビジネスにつなげ、収益を上げようという経営者なら、耐久性に優れ、作業停止時間が減って稼働時間が増える同機に、その差額以上の価値を見出せるのではないだろうか。(加藤祐子)